

8 養護 問題用紙

(8枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 1 次の文章は、学校保健安全法施行規則第9条第1項を示したものです。文章中の(ア)～(キ)に当てはまる語又は数字は何ですか。それぞれ書きなさい。

第9条

学校においては、法第十三条第一項の健康診断を行つたときは、(ア)日以内にその結果を幼児、児童又は生徒にあつては当該幼児、児童又は生徒及びその保護者(学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)第十六条に規定する保護者をいう。)に、学生にあつては当該学生に通知するとともに、次の各号に定める基準により、法第十四条の措置をとらなければならない。

- 一 疾病の(イ)を行うこと。
- 二 必要な医療を受けるよう指示すること。
- 三 必要な検査、(ウ)等を受けるよう指示すること。
- 四 療養のため必要な期間学校において学習しないよう指導すること。
- 五 (エ)への編入について指導及び助言を行うこと。
- 六 学習又は運動・作業の軽減、停止、変更等を行うこと。
- 七 (オ)、対外運動競技等への参加を制限すること。
- 八 机又は腰掛の調整、(カ)の変更及び学級の編制の適正を図ること。
- 九 その他発育、健康状態等に応じて適当な(キ)を行うこと。

- 2 次の資料は、養護教諭不在時に起きた事案について学級担任が作成した対応記録の一部です。下の1・2に答えなさい。

【資料】

- 10:25 校庭での体育の後、使用した物品を児童たちに片付けさせていたところ、児童Aが呼びに来た。
- 10:26 駆け付けてみると、児童Bが泣いていて、左手中指から出血しており、地面にある指を発見した。
児童Aの話から、児童Bが校庭にある体育倉庫の扉で左手指を挟み、指が切断されたことが分かった。
持っていたタオルを児童Bに渡し、出血している所を押さえるよう伝え、教頭に状況を報告するため、急いで職員室に向かった。
- 10:28 職員室にいた教頭に状況を報告し、教頭と2人で校庭に戻った。
- 10:30 校庭に戻ると、児童B以外の児童も泣いており、児童たちに混乱が見られたため、応援の教員を呼んで来るよう児童Cに頼んだ。
- 10:32 救急車を要請すべきか確認するために、教頭は校長室に向かった。
- 10:34 教頭から報告を受けた校長が、すぐに救急車を要請した。
- 10:35 応援の教員Dが到着したため、児童Bを任せ、職員室に戻り、保護者に連絡した。
- 10:38 職員室に救急セットと緊急時公用携帯電話があることを思い出し、救急セットを持って再び校庭に戻った。
児童Bの指の切断面を消毒し、砂まみれになっている切断された指を洗面器に入れた水に浸けて汚れを落とし、ビニール袋に入れた。
- 10:42 救急車が到着し、児童Bは病院に搬送された。

- 1 資料の内容について、学級担任の児童Bに対する救急処置には適切でない処置がありました。切断された指と受傷部位について適切な処置をそれぞれ書きなさい。
- 2 今回の事案を受けて、後日、養護教諭が教職員研修を行うこととします。今回の事案について見直すべき対応はどのような点ですか。救急処置以外で見直すべき対応とその理由を簡潔にそれぞれ3つ書きなさい。

8 養護 問題用紙

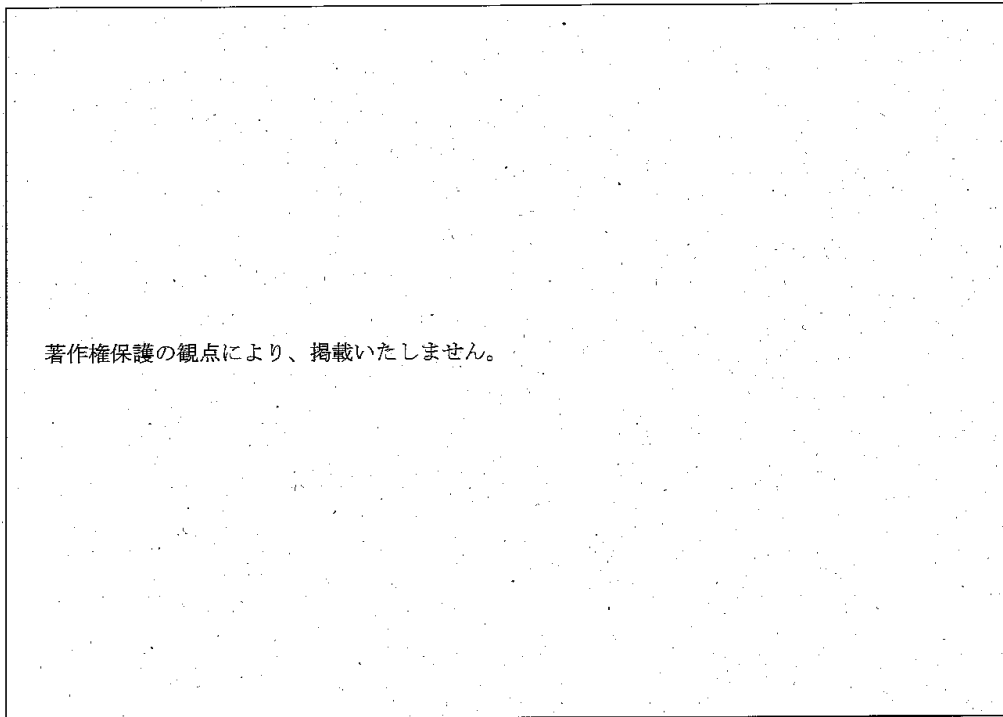
(8枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

3 骨及び骨格に関する事項について、次の1～3に答えなさい。

1 次の図は、全身の骨格を模式的に示したものです。図中の(ア)～(カ)は、何といたしますか。その名称をそれぞれ書きなさい。



2 次の文章は、骨折の手当について述べたものです。文章中の(a)～(e)に当てはまる言葉の正しい組合せとして、最も適切なものはどれですか。下の表の①～⑤の中から1つ選び、その数字を書きなさい。

- ・患部の固定の際、骨折部が屈曲している場合、(a)状態で固定する。
- ・骨折した手足の(b)のため、手袋や靴、靴下などは(c)おく。
- ・開放骨折の手当では、患部の固定の(d)に出血を止める。
- ・下腿の骨折の際、副子を使用して固定する場合は、(e)から足の先までの長さの副子を当てて固定する。

	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
①	そのままの	保温	着用したままにして	後	膝下
②	そのままの	観察	脱がせて	前	大腿
③	そのままの	観察	脱がせて	後	大腿
④	元に戻した	保温	着用したままにして	前	大腿
⑤	元に戻した	観察	脱がせて	前	膝下

3 骨折が疑われる場合の検査の一つとして、打診があります。次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 打撲と骨折を見分けるために行う打診では、打診器を使って、ある痛みの有無を確認します。この痛みを何といたしますか。書きなさい。

(2) 1の図中の(カ)で示す骨について骨折が疑われる場合は、どの部位を打診しますか。書きなさい。

8 養護 問題用紙

(8枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

4 児童生徒等の健康診断について、次の1～3に答えなさい。

1 次の(1)～(7)の文及び文章は、平成27年9月11日付け文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課事務連絡「児童、生徒、学生、幼児及び職員の健康診断の方法及び技術的基準の補足的事項及び健康診断票の様式例の取扱いについて」の視力の検査の部分です。文中及び文章中の(a)～(i)に当てはまる語又は数字は何ですか。それぞれ書きなさい。なお、同じ記号には、同じ語又は数字が入ります。

- (1) 被検査者を立たせる位置は、視力表から正確に(a)メートルの距離とし、これを床上に明示すること。ただし(a)メートルの距離が取れない場合は、(b)メートル用視力表を使用してもよく、同様に被検査者を立たせる位置を床上に明示すること。
- (2) 視力表は、字ひとつ視力表又は字づまり視力表を用い、測定には原則として(c)を視標とするものを使用し、汚損したもの、変色したもの、しわのあるものなどは使用しないこと。また、視標の掲示は、字ひとつ視力表にあっては被検査者の目の高さとし、字づまり視力表にあっては視標1.0を被検査者の目の高さにする。
- (3) 視力表の照度の標準は、おおむね(d)ルクスから(e)ルクスとすること。
- (4) 検査場の照度は、視力表の照度の基準を超えず、また、その基準の(f)分の1以上であることが望ましいこと。なお、被検査者の視野の中に明るい窓や裸の光源等、まぶしさがなく望ましいこと。
- (5) 検査は、検査場に被検査者を入れてから(g)分以上経過した後、開始すること。
- (6) 検査は、右眼及び左眼それぞれの裸眼視力について、次の要領で実施すること。
 - ア 検査は右眼から始めること。まず、両眼を開かせたまま(h)等で左眼を遮閉し、右眼で、目を細めることなく視標を見させ、同一視力の視標において上下左右の4方向のうち(b)方向が正答できれば、その視力はあるものとする。この場合、視力を1.0以上(A)、1.0未満0.7以上(B)、0.7未満0.3以上(C)、0.3未満(D)の区分を用いて判定して差し支えないこと。なお、被検査者の表現力不足によって生ずる判定誤差を避けるため、小学校低学年以下においては(c)の切れ目が上下左右にあるものにとどめ、小学校高学年以上においては斜め方向も加える等の配慮が望ましいこと。
 - イ 右眼の検査が終わった後、左眼についても同様の方法により検査すること。
 - ウ コンタクトレンズを使用している者に裸眼視力検査を行う場合は、検査を始める(i)分前までにコンタクトレンズを外しておくこと。
- (7) 眼鏡(コンタクトレンズを含む)使用時の視力は、上記(6)ア及びイに準じて測定すること。

2 脊柱及び胸部の疾病及び異常の有無は、形態等について注意して、視診等によって検査することとなっています。側湾症の発見に当たって、どのような点に着目して観察する必要がありますか。簡潔に4つ書きなさい。

3 栄養状態の検査は、食物の栄養摂取バランスが適切で、体内の組織・器官での代謝が円滑に行われているかどうかを把握するためにあります。どのような点について視診あるいは触診が行われますか。簡潔に3つ書きなさい。

8 養護 問題用紙

(8枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 5 次の表は、「令和6年度学校保健統計調査結果報告 広島県」(令和7年2月)における「学校種別 疾病・異常の被患率等」の一部を示したものです。下の1・2に答えなさい。

(単位：%)

区分	小学校	中学校	高等学校
70%以上 80%未満			(ア)
60～70		(ア)	
50～60			
40～50			
30～40	(ア) (イ)		(イ)
20～30		(イ)	
10～20		(ウ)	
8～10	(ウ)		
6～8		(エ)	(ウ)
4～6	(エ)	A 蛋白検出の者	(エ) A 蛋白検出の者

- 1 表中の(ア)～(エ)に当てはまる疾病・異常を、次の①～⑥からそれぞれ一つ選び、数字で書きなさい。なお、同じ記号には、同じ数字が入ります。

①アトピー性皮膚炎	②鼻・副鼻腔疾患	③裸眼視力1.0未満の者
④歯列・咬合	⑤むし歯(う歯)	⑥ぜん息

- 2 表中の下線部Aについて、次の(1)～(3)に答えなさい。

(1) 尿検査の際の留意事項として、検査は採尿後5時間以内に完了することが望ましいとされています。その理由は何ですか。簡潔に書きなさい。

(2) 次の文章は、無症候性蛋白尿について述べたものです。文章中の(B)に当てはまる語は何ですか。書きなさい。

尿検査で蛋白尿以外に異常がなく、腎臓の病気に関連した症状のないものを無症候性蛋白尿とよびます。(B)蛋白尿が多いですが、慢性糸球体腎炎の初期である可能性もあります。(B)蛋白尿は小学校低学年から中学生に多くみられます。安静に横になっていれば蛋白尿は出ませんが、上半身を起こしたり立つ姿勢をとったりすることによって尿蛋白が陽性(尿蛋白/尿クレアチニン比0.15以上)となります。

(「学校検尿のすべて 令和2年度改訂」により作成。)

(3) 蛋白尿から見つかる疾病の中で「ネフローゼ症候群」があります。「ネフローゼ症候群」とはどのような病態ですか。簡潔に書きなさい。

8 養護 問題用紙

(8枚のうち5)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 6 次の文章は、平成30年3月告示の高等学校学習指導要領 保健体育 保健 内容 (4) の一部を示したものです。下の1～3に答えなさい。

ア 健康を支える環境づくりについて理解を深めること。

(ア) 環境と健康

人間の生活や産業活動は、自然環境を汚染し健康に影響を及ぼすことがあること。それらを防ぐには、汚染の防止及び改善の対策をとる必要があること。また、(a)は、学校や地域の環境を健康に適したものとすよう基準が設定され、それに基づき行われていること。

(イ) 食品と健康

食品の安全性を確保することは健康を保持増進する上で重要であること。また、食品衛生活動は、食品の安全性を確保すよう基準が設定され、それに基づき行われていること。

(ウ) 保健・医療制度及び地域の保健・医療機関

生涯を通じて健康を保持増進するには、保健・医療制度や地域の保健所、保健センター、医療機関などを適切に活用することが必要であること。また、医薬品は、有効性及び安全性が審査されており、販売には制限があること。疾病からの回復や悪化の防止には、①医薬品を正しく使用することが有効であること。

(エ) 様々な保健活動や社会的対策

我が国や世界では、(b)に対応して様々な保健活動や社会的対策などが行われていること。

(オ) 健康に関する環境づくりと社会参加

自他の健康を保持増進するには、②ヘルスプロモーションの考え方を生かした健康に関する環境づくりが重要であり、それに積極的に参加していくことが必要であること。また、それらを実現するには、適切な(c)の活用が有効であること。

- 1 文章中の(a)～(c)に当てはまる語は何ですか。それぞれ書きなさい。
- 2 下線部①について、近年、心身に有害な作用が生じるほどの量を使用する行為が問題となっています。この行為を何といいますか。カタカナで書きなさい。
- 3 下線部②は、WHO(世界保健機関)が提唱し、世界中に広まった言葉です。どのように定義されていますか。簡潔に書きなさい。

- 7 月経について、あとの1・2に答えなさい。

- 1 次の文章は、月経について述べたものです。下線部①～⑤のうち、誤っているものを3つ選び、その数字と正しい語をそれぞれ書きなさい。

- ・子宮内膜を増殖させて妊娠の準備をする卵胞ホルモンを①プロゲステロンという。
- ・月経周期の中頃に排卵があり、排卵を境に月経周期は②高温期になる。
- ・月経不順の1つで、周期の間隔が39日以上空き、3ヶ月以内には発来する場合を③希発月経という。
- ・④原発性無月経は、妊娠以外で3ヶ月以上月経が停止していることをいう。様々な原因が考えられるが、思春期においては過剰なダイエット、過度の運動、ストレスなどが影響していることがある。
- ・通常より若い年齢での月経発来や乳房の発育等、二次性徴が早く起こることを⑤月経困難症という。

8 養護 問題用紙

(8枚のうち6)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

2 中学校第2学年の女子生徒が、いらいらや下腹部痛等の症状で保健室に来室しました。先月も同様の症状を訴え来室しており、本人は原因が分からず不安を感じていました。問診から、いつも月経の数日前からこのような症状が現れ、月経が始まると症状がなくなることが分かり、養護教諭は「月経前症候群」を疑いました。次の(1)～(3)に答えなさい。

(1) 「月経前症候群」を表すアルファベット3字を書きなさい。

(2) 症状が現れる時期は「月経前症候群」と同じですが、症状については「月経前症候群」よりも、あせり、不安感、涙が出る等の心の症状が強く現れ、日常生活に支障をきたす疾患があります。このような疾患を何といいますか。書きなさい。

(3) この女子生徒が感じている不安や心身への症状を軽減するために、個別の保健指導を行うこととします。どのような内容を指導しますか。簡潔に2つ書きなさい。

8 精神疾患及び自殺予防について、あとの1～3に答えなさい。

1 「精神疾患に関する指導参考資料－新学習指導要領に基づくこれからの高等学校保健体育の学習－」(令和3年3月 公益財団法人日本学校保健会)には、若者が注意すべき精神疾患が4つ示されています。その4つの疾患名を書きなさい。

2 欠席が続いていた生徒が久しぶりに登校し、とても暗い表情で「最近なかなか眠れないため、朝起きることが出来ない。」と保健室に相談に来ました。次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 精神的に不安定な様子が見られたため、養護教諭は、眠れない原因を探るとともに、精神疾患の予防のため、食事、休養及び睡眠などの調和のとれた生活の実践について指導しました。その他に、生徒が自分自身で取り組むことができる精神疾患の予防について、どのような内容を指導しますか。具体的に書きなさい。

(2) この生徒を継続支援する中で、この生徒の身近に精神疾患を抱えている人がいることが分かりました。この生徒は、「自分も精神疾患になってしまうのではないか」という不安を持ちながらも、「自分になるはずはない」という思いがあり、誰にも相談できない状況にありました。この生徒に声掛けをすることとします。養護教諭としてどのような内容の声掛けを行いますか。次の資料を参考にし、具体的に書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(「精神疾患に関する指導参考資料－新学習指導要領に基づくこれからの高等学校保健体育の学習－」による。)

8 養護 問題用紙

(8枚のうち7)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

3 「令和6年版自殺対策白書」(厚生労働省)によると、自殺が10代の死因として一番多いことから、自殺予防対策の推進が求められています。次の(1)・(2)に答えなさい。

(1) 児童生徒の自殺を防ぐためには、全ての児童生徒を対象にした自殺予防教育に取り組むことが必要です。「生徒指導提要」(令和4年12月 文部科学省)には、自殺予防教育の目標として、児童生徒がどのような力を身に付けることが示されていますか。2つ書きなさい。

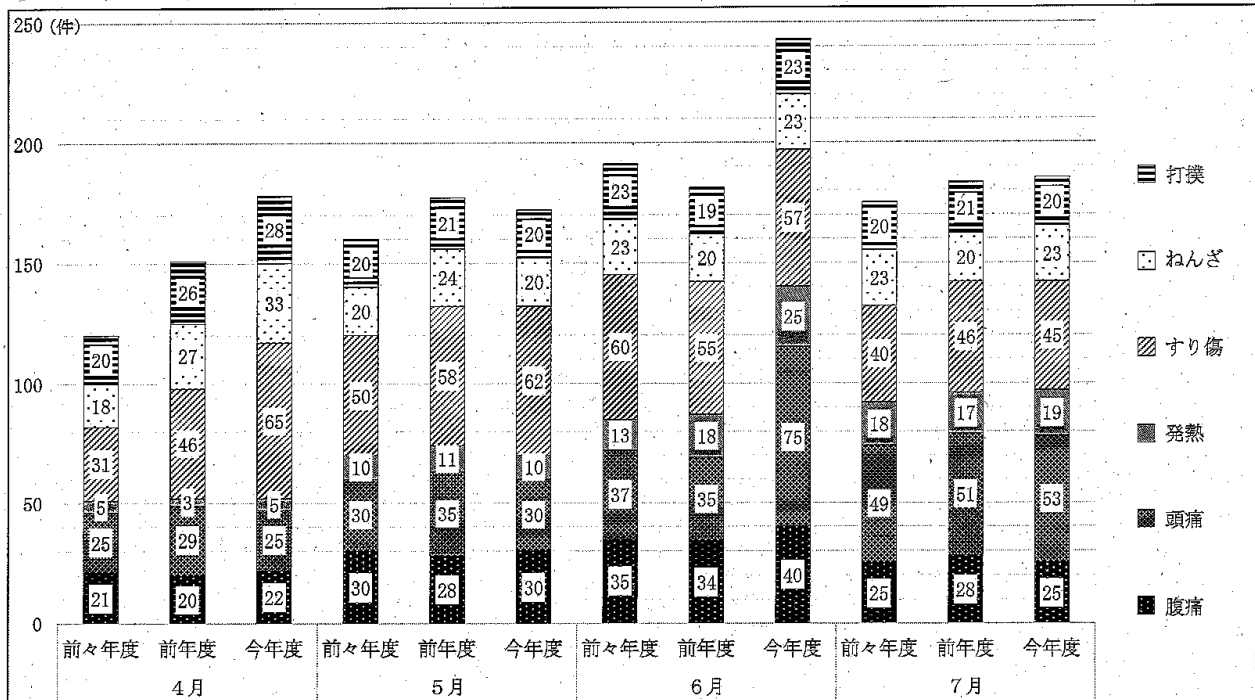
(2) 保健室に来室した児童生徒の様子から自殺の危険が高まっていると感じた場合は、「教師が知っておきたい子供の自殺予防」(平成21年3月 文部科学省)に示されている「TALKの原則」に基づき対応することが大切です。「TALKの原則」を4つ書きなさい。

9 下の資料1は、A小学校の3か年の4月～7月までの保健室利用状況の推移についてグラフ化したものであり、あとの資料2は、A小学校の今年度の4月～7月までの学校保健計画です。次の1・2に答えなさい。

1 学校保健計画を作成するに当たっては、その学校の学校保健の実態を把握し、学校保健に関する目標や活動の内容を設定するための情報収集が重要です。養護教諭としてどのような内容の情報を収集しますか。保健室利用状況以外で簡潔に3つ書きなさい。

2 次年度に向けて資料1を踏まえて、資料2を保健主事とともに改善することとします。資料2の「個別・日常指導」の項目において、新たにどのような指導の内容を提案しますか。資料1と資料2から分かることを踏まえて、提案する「個別・日常指導」の内容と提案の理由をそれぞれ2つ書きなさい。

【資料1】A小学校の3年間の保健室利用状況(4月～7月)



8 養護 問題用紙

(8枚のうち8)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

【資料2】A小学校学校保健計画（4月～7月）

月	保健目標	学校保健 関連行事	保健管理		保健教育			組織活動	
			対人管理	対物管理	教科等	特別活動			個別・ 日常指導
						学級活動	児童会 活動		
4	自分の体の 発育状態や 健康状態に ついて知る う	・定期健康 診断 ・大掃除	・保健調査 ・健康観察の確 認と実施 ・健康相談 ・健康診断の計 画と実施と事後 措置 ・結核、運動器 の問診 ・有所見者の生 活指導 ・手洗いの励行	・清掃計画配付 ・大掃除 ・学校環境衛生検 査(定期検査)	・社会「人々 の健康や生 活環境を支 える事業」 (4年) ・道徳「規則 正しい生活」 (1年)	・健康診断 の目的と 受け方 ・運動場の 遊具の使 い方 ・保健室の 利用の仕 方	・組織づくり と年間計 画作成 ・係分担	・保健室の 利用の仕 方 ・トイレの使 い方 ・手洗いの 仕方	・組織づくり (職員保健 部、PTA保 健部、学校 保健委員 会等) ・保健だより 等の発行 (毎月)
5	毎日元気に 過ごそう	・定期健康 診断 ・新体カテス ト ・避難訓練	・健康観察の実 施(強化) ・健康相談 ・健康診断の実 施と事後措置 ・有所見者の生 活指導	・学校環境衛生検 査(定期検査)	・体育「心の 健康」 (5年) ・理科「人の 体のつくり と運動」 (4年) ・道徳「節度 ある生活」 (3年)	・せいけつ な体 (2年)	・歯と口の 健康週間 の計画	・基本的な 生活習慣	職員保健 部会 (毎月)
6	歯を大切に しよう 梅雨時の健 康に気を付 けよう	・第1回学校 保健委員 会 ・運動会 ・歯と口の健 康週間 ・プール開き ・心肺蘇生 法	・健康観察の実 施 ・健康相談 ・歯と口の健康の 取組 ・水泳時の救急 体制と健康管 理 ・食中毒、感染 症予防 ・運動会前の健 康調査と健康 管理	・学校環境衛生検 査(定期検査) ・運動場の整備	・体育「病気 の予防」 (6年) ・家庭「日常 着の快適 な着方」 (6年) ・道徳「生き ることのす ばらしさ」 (2年)	・むし歯を ふせごう (2年)	・歯と口の 健康週間 の活動 ・梅雨時の 過ごし方 ・保健集会	・雨の日の 過ごし方 ・食中毒の 予防	・第1回学 校保健委 員会の開 催 ・PTA保健 部会 ・心肺蘇生 法講習会
7	夏を元気に 過ごそう	・個人懇談 ・大掃除	・健康観察の実 施 ・健康相談 ・水泳時の救急 体制と健康管 理 ・夏休みの健康 生活指導と健 康管理	・学校環境衛生検 査(定期検査) ・清掃用具の点 検、整備	・体育「健康 な生活」 (3年) ・家庭「季節 の変化に 合わせた 生活の大 切さや住 まい方」 (6年)	・薬物乱用 防止教育 (5、6年)	・1学期の 反省 ・保健集会	・望ましい 食生活 ・夏に多い 病気の予 防	・個人懇談

8 養護 解答用紙

(5枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
1	(ア)			
	(イ)			
	(ウ)			
	(エ)			
	(オ)			
	(カ)			
	(キ)			
2	1	切断された指		
		受傷部位		
	2	見直すべき対応		理由

8 養護 解答用紙

(5枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
3	1	(ア)	
		(イ)	
		(ウ)	
		(エ)	
		(オ)	
		(カ)	
	2		
	3	(1)	
		(2)	
4	1	(a)	
		(b)	
		(c)	
		(d)	
		(e)	
		(f)	
		(g)	
		(h)	
		(i)	
	2		
	3		

8 養護 解答用紙

(5枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
5	1	(ア)	
		(イ)	
		(ウ)	
		(エ)	
	2	(1)	
		(2)	
		(3)	
6	1	(a)	
		(b)	
		(c)	
	2		
3			
7	1	数字	正しい語
	2	(1)	
		(2)	
		(3)	

8 養護 解答用紙

(5枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
8	1		
	2	(1)	
		(2)	
	3	(1)	
		(2)	

8 養護 解答用紙

(5枚のうち5)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
9	1			
	2	「個別・日常指導」の内容	提案の理由	

養護採点基準

4枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採点上の注意	配点	
1	(ア)	二十一			各 2 × 7	
	(イ)	予防処置				
	(ウ)	予防接種				
	(エ)	特別支援学級				
	(オ)	修学旅行				
	(カ)	座席				
	(キ)	保健指導				
2	1	切断された指	清潔なガーゼに包み、清潔なビニール袋に入れる。さらに、ビニール袋を氷水で冷やす。	内容を正しく捉えていれば、表現が異なってもよい。	各 3 × 2	
		受傷部位	清潔なガーゼ等で直接圧迫止血し、受傷部を心臓より高い位置に挙げる。			
	2		見直すべき対応	理由	3つ書かれていればよい。 見直すべき対応と理由がともに合っているものだけを正答とする。 内容を正しく捉えていれば、表現が異なってもよい。	各 6 × 3
			事故発生からしばらくの間、学級担任が一人で対応した点。	第一発見者はすぐに応援を要請し複数で対応することが原則であり、一人で対応したため、児童Bの処置が遅れ、他の児童にも混乱や不安を与えたため。		
			事故発生から救急搬送まで児童Bの対応を継続的に行う教員がいなかった点。	児童Bが急変する可能性があり、また、受傷後からの様子を記録し、救急隊に情報伝達する必要があったため。		
	校長に救急車要請の判断を委ねた点。	救急処置や救急搬送が遅れ、場合によっては児童Bの治療後の経過に影響を与える可能性があり、また、救急車の手配は通報者を限定する必要がないため、第一発見者をはじめ誰でも即座に通報しなくてはならないため。				
		緊急時用に用意していた救急セットや公用携帯電話が活用されなかった点。	救急セットや公用携帯電話が早い段階で事故現場に用意できていれば、何度も職員室を往復することなく、児童Bの処置や保護者連絡等ができたため。			
3	1	(ア)	鎖骨		各 2 × 6	
		(イ)	胸骨			
		(ウ)	橈骨			
		(エ)	尺骨			
		(オ)	腓骨			
		(カ)	脛骨			
	2	②			2	
	3	(1)	介達痛			各 2 × 2
(2)		腫				

養護採点基準

4枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
4	1	(a)	5		各 2 × 9
		(b)	3		
		(c)	ランドルト環		
		(d)	500		
		(e)	1,000		
		(f)	10		
		(g)	2		
		(h)	遮眼器		
		(i)	30		
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・両肩の高さの左右不均衡の有無 ・肩甲骨の高さと位置の左右不均衡の有無 ・体の脇線の左右不均衡の有無 ・背部の左右の高さの不均衡の有無 ・腰部の左右の高さの不均衡の有無 	4つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 3 × 4	
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・皮膚の色や光沢 ・貧血の有無 ・皮下脂肪の状態 ・筋肉や骨格の発達程度 	3つ書かれていればよい。 問いを正しく捉えていれば、内容は異なってもよい。	各 3 × 3	
5	1	(ア)	③		各 2 × 4
		(イ)	⑤		
		(ウ)	②		
		(エ)	④		
	2	(1)	蛋白尿は6～12時間で陰転することがあるから。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	3
	(2)	体位性	起立性 もよい。	3	
	(3)	腎臓から大量の蛋白尿が出て、血液中の蛋白が減り、むくみが出現する病態。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	3	
6	1	(a)	環境衛生活動		各 3 × 3
		(b)	健康課題		
		(c)	健康情報		
	2	オーバードーズ			2
3	人々が自らの健康とその決定要因をコントロールし改善できるようにするプロセス。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	3		

養護採点基準

4枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 〔例〕		採 点 上 の 注 意	配 点		
7	1	数字	正しい語	順序は問わない。 数字と正しい語がともに合っているものだけを正答とする。 思春期早発症は、性早熟症もよい。	各 3 × 3	20	
		①	エストロゲン				
		④	続発性無月経				
		⑤	思春期早発症				
	2	(1)	PMS				2
(2)		月経前不快気分障害		PMDD もよい。	3		
(3)		<ul style="list-style-type: none"> ・月経の仕組みと月経に伴う心身の症状を理解させる。 ・生活習慣の見直しや心身の症状が現れた時の対処方法について実践できるようにする。 ・受診の必要性を理解させ、必要に応じて受診できるようにする。 		2つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 3 × 2		
8	1	うつ病		順序は問わない。 うつ病は、気分障害、感情障害 もよい。	各 2 × 4	33	
		統合失調症					
		不安症					
		摂食障害					
	2	(1)	過度のストレスは心身の不調をきたす原因となることから、心身に起こった反応については体ほぐしの運動などのリラクゼーションの方法でストレスを緩和する。		問いを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。		3
		(2)	精神疾患は思春期に発症することが多く、誰でも罹る可能性があるため、過度に不安になる必要はなく、回復可能である。また、早期発見・早期治療をすることで、症状の悪化を防ぎ、回復も早く、軽症で済むことが多いことを伝え、一人で不安を抱え込まないようにしたり、今の自分の状況を受け入れたりすることが大切である。		問いを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。		4
	3	(1)	心の危機に気付く力		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。		各 3 × 2
			相談する力				
		(2)	T (Tell) は、言葉に出して心配していることを伝える。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。		各 3 × 4
			A (Ask) は、「死にたい」という気持ちについて、率直に尋ねる。				
L (Listen) は、絶望的な気持ちを傾聴する。							
K (Keep safe) は、安全を確保する。							

養護採点基準

4枚のうち4

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点							
9	1	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒等の心身の健康状態 ・児童生徒等の疾病の治療状況 ・学校環境衛生の実態 ・学校保健組織の活動状況 ・保健教育の実施状況 ・各種保健衛生統計 ・地域の保健、衛生の課題 ・地域の保健、医療の動向 	<p>3つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。</p>	<p>各 3 × 3</p>						
	2	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 30%;">「個別・日常指導」の内容</th> <th>提案の理由</th> </tr> <tr> <td>けがの予防</td> <td>資料1では、4月の外科的来室が年々増加傾向であることが分かる。一方、資料2では、4月に運動場の遊具の使い方について保健教育を計画していることから、4月にけがの予防に関する指導を行うことでけがの予防について意識させ、外科的来室を減らすことにつなげるため。</td> </tr> <tr> <td>熱中症の予防</td> <td>資料1では、例年7月に内科的来室が多いが、今年度は6月に増加している。腹痛による6月の保健室利用は例年程度であるが、頭痛や発熱を訴えて来室する児童が増えていることから、熱中症の疑いによる来室が推測される。また、資料2では、6月に運動会が予定されていることから、熱中症の予防について運動会の練習が開始される5～6月に指導することで、発生を予防することにつなげるため。</td> </tr> </table>	「個別・日常指導」の内容	提案の理由	けがの予防	資料1では、4月の外科的来室が年々増加傾向であることが分かる。一方、資料2では、4月に運動場の遊具の使い方について保健教育を計画していることから、4月にけがの予防に関する指導を行うことでけがの予防について意識させ、外科的来室を減らすことにつなげるため。	熱中症の予防	資料1では、例年7月に内科的来室が多いが、今年度は6月に増加している。腹痛による6月の保健室利用は例年程度であるが、頭痛や発熱を訴えて来室する児童が増えていることから、熱中症の疑いによる来室が推測される。また、資料2では、6月に運動会が予定されていることから、熱中症の予防について運動会の練習が開始される5～6月に指導することで、発生を予防することにつなげるため。	<p>「個別・日常指導」の内容と提案の理由がともに合っているものだけを正答とする。 問いを正しく捉えていれば、内容は異なってもよい。</p>	<p>2 1</p> <p>各 6 × 2</p>
		「個別・日常指導」の内容	提案の理由							
けがの予防	資料1では、4月の外科的来室が年々増加傾向であることが分かる。一方、資料2では、4月に運動場の遊具の使い方について保健教育を計画していることから、4月にけがの予防に関する指導を行うことでけがの予防について意識させ、外科的来室を減らすことにつなげるため。									
熱中症の予防	資料1では、例年7月に内科的来室が多いが、今年度は6月に増加している。腹痛による6月の保健室利用は例年程度であるが、頭痛や発熱を訴えて来室する児童が増えていることから、熱中症の疑いによる来室が推測される。また、資料2では、6月に運動会が予定されていることから、熱中症の予防について運動会の練習が開始される5～6月に指導することで、発生を予防することにつなげるため。									